

## 二光子励起顕微鏡を用いた

# 骨芽細胞・破骨細胞カップリングの生体イメージング



目で見える  
海外論文発表

古家雅之\*

Intravital imaging of coupling between osteoblasts and osteoclasts by using multiphoton microscopy

Key Words : osteoblast, osteoclast, coupling, intravital imaging, PTH

<参加会議名> The American Society for Bone and Mineral Research 2015 Annual Meeting

<開催場所> Seattle, Washington, USA

<渡航期間> 2015年10月8日から2015年10月12日

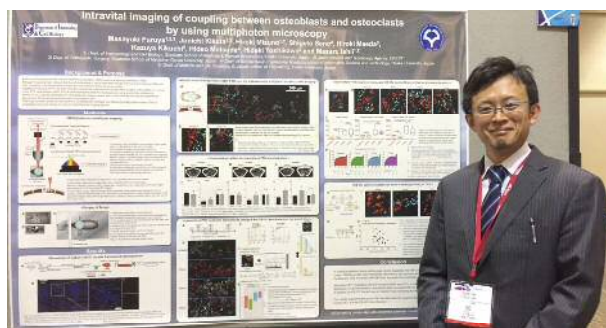
<発表タイトル>

Intravital imaging of coupling between osteoblasts and osteoclasts by using multiphoton microscopy

私はこの度、ASBMR 2015 Annual Meetingに参加し、ポスター発表を行いました。本学会は骨代謝研究の発展促進を目的に1979年より毎年開催されている学会であり、骨代謝関連学会としては最も由緒ある学会の一つです。喜ばしいことに私のポスターは plenary poster にも選出されたため、通常のポスター発表と plenary poster のポスター発表の2回の発表機会を得ることができました。私の発表では本当に多くの研究者と意見交換を行うことができ、示唆に富んだ意見やアドバイスをたくさん戴くことができましたし、他の研究者の発表内容も非常に興味深く、私の研究とオーバーラップするものや、私の研究に応用可能な発表が数多くあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。ASBMR Annual Meeting には今回が初めての参加でしたが、その学会規模は予想をはるかに超えて大きく、また発表内容も基礎研究から骨代謝関連疾患の臨床の最

新トピックスに到るまで非常に幅広く、まさに基礎研究から臨床までを網羅する骨代謝関連学会を代表する学会という感想を持ちました。また夜には学会主催のダンスパーティーにも参加させて戴き、国内外の多くの研究者とお酒を酌み交わしながら様々な話をする事ができ、自分の人脈の幅を広げる機会も持つことができました。今後は本学会に参加することで得られた知見を活かして、更に日々研究に邁進したいと考えております。

最後になりますが、海外論文発表奨励賞を受賞させて戴き、本学会に参加させて戴けたことに、深く感謝を申し上げます。



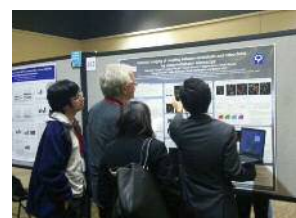
ポスターの前で



学会会場で



賑わうポスター会場



他の研究者に説明する様子



\*Masayuki FURUYA

1982年10月生

徳島大学 医学部 医学科 (2007年)

現在、大阪大学大学院 医学系研究科

器官制御外科学講座 整形外科学教室

大阪大学大学院 医学系研究科 医学部

感染免疫医学講座 免疫細胞生物学教室

博士課程4年 骨代謝

TEL : 06-6879-3881

FAX : 06-6879-3889

E-mail : furuya1019@gmail.com